

2018.1.15

i-Construction 推進コンソーシアム「技術開発・導入WG」 ニーズ・シーズマッチングに向けた
シーズ説明会



シーズ概要資料

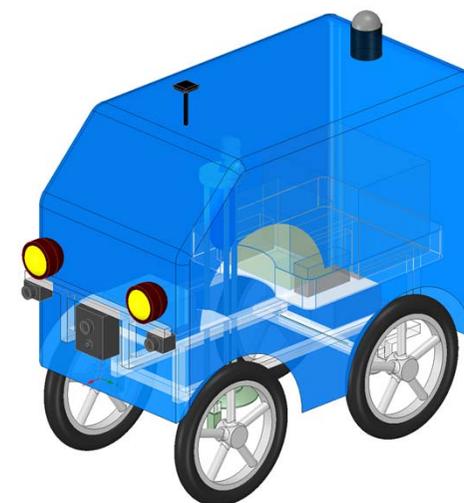
- 分類：Ⅳ 行政事務（入札契約・監督検査・施設管理）を簡便に行いたい
- > 3 施設管理を効率化するシステム
 - > 3) 河川の映像をストリートビューのように把握したい

提供価値

台風や降雨時など、**ドローンで飛行不可な状況**下および**危険個所**があるような河川およびその周囲の状況を**遠隔からリアルタイムに、360°の視野で確認**することができる。

特徴

- ✓ プログラム走行のできる無人車両に汎用360度カメラを搭載し、WEBにリアルタイムに画像をアップロードする。
- ✓ 車両は障害物検知センサーを有し、自動で危険回避する。
- ✓ ドローンよりも稼働時間が長く、地上を走行するためバッテリーロストしてもその場で停止するため、落下、架線、建物への接触がなく安全。



※本技術は現時点で実用化されていません

お問合せ先：日本国土開発株式会社 経営企画室 つくば未来センター 技術経営グループ
田代晃一：03-5410-5720 / koichi.tashiro@n-kokudo.co.jp